Nikon

簡単操作ガイド

カメラを使う前に確認しよう

撮影の準備をしよう

いよいよ撮影！

便利な機能を使おう

PictureProject を
インストールしよう

画像をパソコンで見てみよう

ニコンデジタルカメラ　クールピクス P5000

COOLPIX P5000

Jp

カメラを使う前に確認しよう

箱の中身を確認する

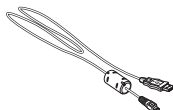
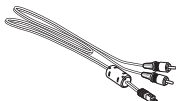
カメラと付属品を取り出し、以下のものがすべてそろっていることをご確認ください。

COOLPIX P5000
カメラ本体

アクセサリーシューカバー
（カメラ本体に装着）

バッテリーチャージャー
MH-61（電源コード付き）

Li-ion リチャージャブル
バッテリー EN-EL5※
（端子カバー付き）

ストラップ

USB ケーブル
UC-E6

オーディオビデオ
ケーブル
EG-CP14

- 簡単操作ガイド（本紙）
- 使用説明書
- 保証書
- 登録のご案内
- PictureProject ソフトウェア CD-ROM（黄色）
- PictureProject ソフトウェア使用説明書 CD-ROM（銀色）

※ 充電してからお使いください（4）。

SD メモリーカード（以下 SD カードと表記します）は付属していません。
使用説明書の 124 ページに記載されている SD カードをお使いください。

カスタマー登録のご案内

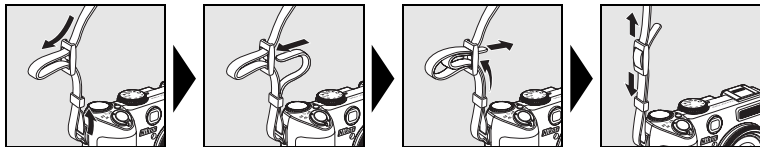
PictureProject のインストール前または後に、［Welcome］ウィンドウで［**カスタマー登録**］ボタンをクリックすると、インターネットを通じてカスタマー登録ができます（インターネットに接続できる環境が必要です）。製品の最新情報や便利な情報を満載したメールマガジンの配信も同時にお申し込みいただけますので、ぜひご利用ください（登録時に必要な登録コードは、付属の「登録のご案内」に記載されています）。

Welcome
Nikon
1.7
PictureProject 1.7
標準インストール
カスタムインストール
ニコンソフトウェア体験版
サポートのご案内
カスタマー登録

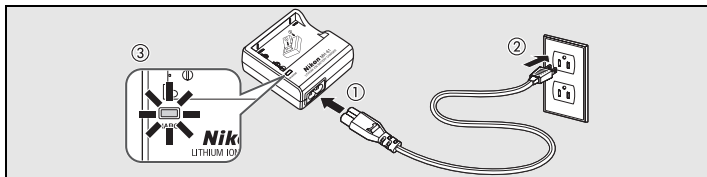
：関連情報を記載した参照ページです。

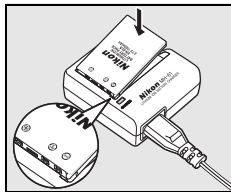
撮影の準備をしよう

STEP 1 ストラップを取り付ける

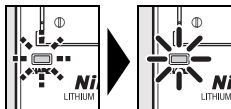
次のようにストラップをカメラに取り付けます（2ヵ所）。

STEP 2 バッテリーを充電する

付属の Li-ion リチャージャブルバッテリー EN-EL5 を、付属のバッテリーチャージャー MH-61 で充電します。

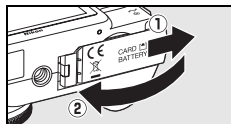
1 電源コードの AC プラグを AC プラグ差込み口に（①）、電源プラグをコンセントに差し込む（②）

CHARGE ランプが点灯します（③）。

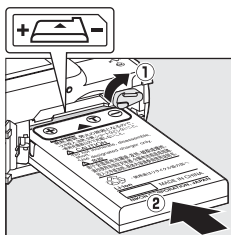
2 バッテリーの端子カバーを外して、右図のようにバッテリーをバッテリーチャージャーにセットする

3 CHARGE ランプが点滅し、充電が始まる

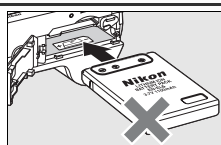
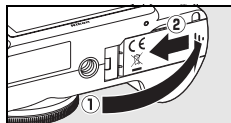
CHARGE ランプが点灯したら､充電完了です。

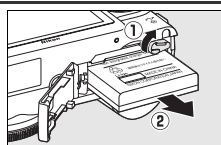
残量のないバッテリーの場合、充電時間は約 2 時間です。

STEP 3 バッテリーを入れる

充電したバッテリーをカメラに入れます。

1 バッテリー /SD カードカバーを開ける

2 バッテリーを奥まで差し込む

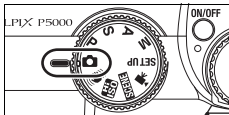
バッテリー側面でオレンジ色のバッテリーロックレバーを押し上げながら（①）、奥まで差し込んでください（②）。バッテリーロックレバーが下がり、バッテリーが固定されます。

逆挿入注意

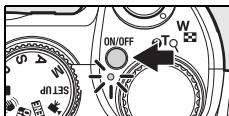
バッテリーの向きを間違えると、カメラが破損するおそれがあります。正しい向きになっているか、必ずご確認ください。

3 バッテリー /SD カードカバーを閉じる

バッテリーを取り出すときは

電源ランプが消灯していることを確認してから、バッテリー /SD カードカバーを開けてください。オレンジ色のバッテリーロックレバーを矢印の方向に押し上げると（①）、バッテリーが押し出されるので、まっすぐに引き抜いてください（②）。

カメラを使った直後は、バッテリーが熱くなっていることがあります。取り出すときは充分ご注意ください。

STEP 4 電源を ON にする

1 モードダイヤルを回して、📷（オート撮影）のアイコン（絵文字）に指標を合わせる。

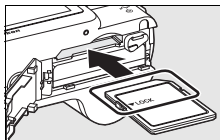
簡単操作ガイドでは、📷（オート撮影）モードで撮影する場合について説明します。

2 電源スイッチを押して、電源を ON にする。

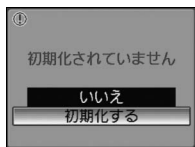
電源ランプ（緑色）と液晶モニターが点灯します。

SD カードを使う

撮影した画像は、カメラの内蔵メモリー（約 21 MB)、または市販の SD カードのどちらかに記録されます。カメラに SD カードを入れると SD カードに記録され、SD カードの画像のみ再生、削除、または転送できます。内蔵メモリーを使うときは、SD カードを取り出してください。

SD カードの入れ方

1 電源ランプが消灯しているのを確認します。

2 バッテリー/SD カードカバーを開けて（Step 3-1参照）、右図のように正しい向きで SD カードをカチッと音がするまで差し込みます。

- **向きを間違えて入れると、カメラや SD カードが破損するおそれがあります。**
- 挿入後、バッテリー /SD カードカバーを閉めてください（Step 3-3参照)。

3 電源を ON にしたときに右図のように表示された場合は、マルチセレクターで［**初期化する**］を選び、OK ボタンを押して初期化します。

- **初期化中は、電源を OFF にしたり、バッテリーや SD カードを取り出したりしないでください。**
- **SD カードを初期化すると、カード内のデータはすべて消えてしまいます。**カード内に必要なデータが残っているときは、初期化する前に、パソコンなどに保存してください。

SD カードを取り出すときは、**電源ランプが消灯していることを確認してから**、バッテリー /SD カードカバーを開けてください。カードを指で軽く奥に押し込んで離すと、カードが押し出されます。まっすぐ引き抜いてください。

STEP 5 言語と日時を設定する

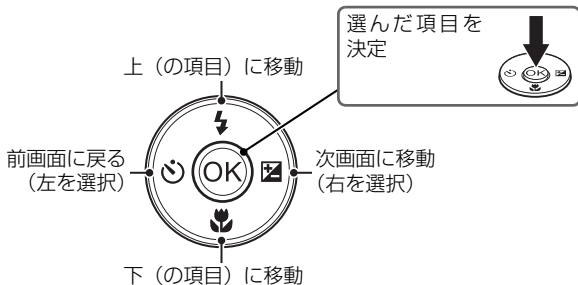
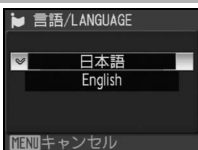
はじめて電源を ON にすると、表示言語やカメラの内蔵時計の日時を設定する画面が表示されます。以下の手順で設定してください。

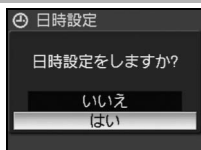
マルチセレクターの使い方

言語、日時の設定には、マルチセレクターを使います。マルチセレクターは上、下、左、右のボタンと ㊍ ボタンを押して操作します。

1

表示言語を選び、㊍ ボタンを押す

2

［はい］を選び、㊍ ボタンを押す
- ［ワールドタイム］画面が表示されます。

3

㊍ ボタンを押す
- ［自宅の設定］画面が表示されます。

夏時間（サマータイム）が現在実施されているときは、マルチセレクターで［**夏時間**］を選び、㊍ ボタンを押します。マルチセレクターの上を押して、3の画面に戻ってください。

自宅のある地域を選び、㊙ ボタンを押す

- ［日時設定］画面が表示されます。

［年］を合わせ、㊙ ボタンを押す

［月］を合わせ、㊙ ボタンを押す

- 同様の手順で、［**日**］および分単位まで時刻を合わせてください。

［年月日］の表示順を選び、㊙ ボタンを押す

- 設定が有効になり、■（オート撮影）モードの画面が表示されます。

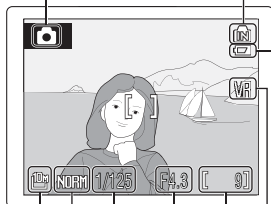
夏時間の期間が終了したときは、セットアップメニューの［**日時設定**］で［**夏時間**］のチェックボックスを OFF にしてください。［**日時設定**］については使用説明書の 114 ページをご覧ください。

いよいよ撮影！

STEP 1 液晶モニターの表示を確認する

バッテリー残量や記録可能コマ数、画質や画像サイズなどが確認できます。

撮影モード
オート撮影のときには、📷 が表示されます。他の撮影モードを選ぶには、モードダイヤルを回してください（14）。

内蔵メモリー表示
画像は内蔵メモリー（約 21 MB）に記録されます。SD カードをカメラに入れたときは、IN は表示されず、画像は SD カードに記録されます。

バッテリー残量
バッテリー残量の状況が表示されます。

表示なし	バッテリー残量は充分にあります。
（点灯）	バッテリー残量が少なくなりました。バッテリーの充電や交換の準備をしてください（3、4）。
電池残量がありません	撮影できません。バッテリーを充電または交換してください。

手ブレ補正表示
手ブレを軽減します。

使用説明書 118 ページ

記録可能コマ数

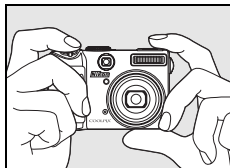
絞り値

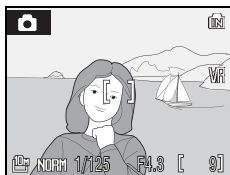
シャッタースピード

画質（NORM）／画像サイズ（10M）
撮影目的に応じて、3種類の画質（画像データの圧縮率）と9種類の画像サイズ（画像の大きさ）が選べます。

使用説明書 87、88 ページ

STEP 2 カメラをしっかりと構える

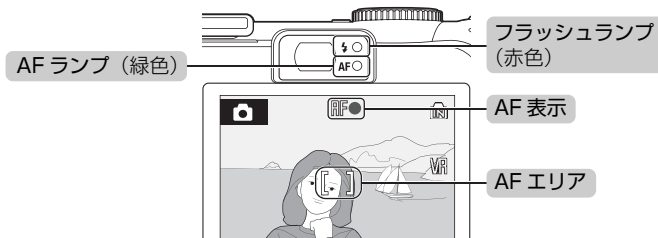
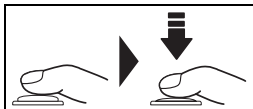
- カメラを両手でしっかりと持ってください。
- レンズやフラッシュなどに指や髪、ストラップなどがかからないようにご注意ください。

STEP 3 構図を決める

- 液晶モニターまたはファインダーを見ながら、写したいもの（被写体）を、画面の中央付近にとらえてください。
- ズームレバーを使うと、被写体をアップにしたり、背景を入れたりして構図を工夫できます。

ズームレバー

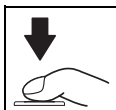
広い範囲を写したいときは **W** 方向に、被写体を大きく写したいときは **T** 方向に回してください。

STEP 4 ピントを合わせて撮影する

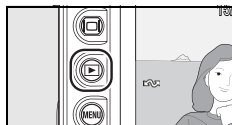
1 ピントを合わせる

- シャッターボタンを軽く抵抗を感じるところまで押して、そのまま途中で止めてください（これを“半押し”といいます）。
  オート撮影モードでは、シャッターボタンを半押しすると、画面中央の AF エリアに重なっている被写体にピントと露出が合います。
- 半押しを続けている間、ピントと露出は固定されます。
- シャッターボタンを半押しすると、ピントやフラッシュの状態を確認できます。

AF ランプ / AF 表示	点灯	被写体にピントが合っています。
	点滅	被写体にピントが合っていません。構図を変えてもう一度ピントを合わせてください。
フラッシュランプ	点灯	シャッターボタンを押し込むと、フラッシュが発光します。
	点滅	フラッシュの充電中です。
	消灯	フラッシュは発光しません。

2 シャッターボタンを半押ししたまま、さらに深く押し込む（全押しする）

- シャッターがきれ、画像が記録されます。
- シャッターボタンを押すときに力を入れすぎると、カメラが動いて画像がぶれることがあります。シャッターボタンは、ゆっくりと押し込んでください。

STEP 5 撮影した画像を確認する

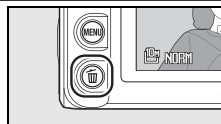
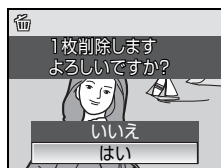
使用説明書 25、53 ページ

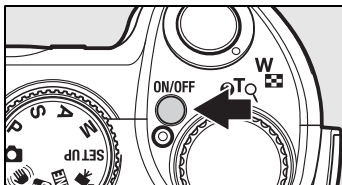
撮影後に ▶ ボタンを押すと、撮影した画像が表示されます（1 コマ再生モード）。

1 コマ再生モードでは、以下の操作ができます。

次の画像を見る / 前の画像を見る	(マルチセレクター)
	(コマンドダイヤル) を回す
画像を拡大表示する	ズームレバーを **T** (Q) 方向に回す
サムネイル表示モード（縮小画像表示）に切り換える	ズームレバーを **W** (▦) 方向に回す
再生メニューを表示する	**MENU** ボタン
音声メモを録音 / 再生する	Ⓚ ボタン

画像が表示されているときに ▶ ボタンまたはシャッターボタンを押すと、撮影モードになります。

不要な画像を削除するには

画像が表示されているときに 🗑 ボタンを押します。

- 削除確認画面が表示されます。マルチセレクターの下を押して［**はい**］を選び、Ⓚ ボタンを押すと、その画像は削除されます。
- 削除するのをやめたいときは、［**いいえ**］を選んで Ⓚ ボタンを押してください。

STEP 6 電源を OFF にする

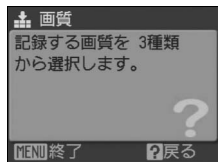
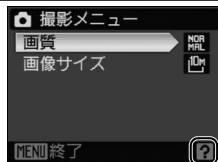
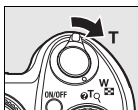
- 電源スイッチを押してください。
- 電源ランプが消灯し、電源が OFF になります。

撮影時の節電機能について

カメラを操作しない状態が約 5 秒続くと、バッテリーの消耗を抑えるため、液晶モニターの表示が暗くなります。カメラを操作すると、元の明るさに戻ります。また、カメラを操作しない状態が約 1 分続くと、液晶モニターが自動的に消灯し、待機状態になります。そのまま 3 分経過すると、電源が OFF になります（オートパワーオフ機能）。

メニューを使う

使用説明書 85 ページ

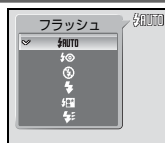
撮影や再生の設定は、メニューを使って変更できます。MENU ボタンを押すと、選んでいるモードに応じてメニューが表示されます。メニューを設定するには、マルチセレクターを使います（6）。
メニューを終了するには、もう一度 MENU ボタンを押してください。

? が右下に表示されているメニュー画面で、ズームレバーを T (?) 方向に回すと、選んだ項目に関するヘルプ（簡単な説明）が表示されます。
元のメニュー画面に戻るには、もう一度ズームレバーをT (?)方向に回してください。

フラッシュ、セルフタイマー、フォーカスモード、露出補正を使う

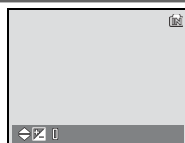
撮影時にマルチセレクターの上、下、左、右を押すと、フラッシュ、セルフタイマー、フォーカスモード、露出補正の設定メニューが表示されます。設定を変更するときは、マルチセレクターの上、下を押して項目を選び、OK ボタンを押してください。

フラッシュ

撮影状況に合わせて、フラッシュモードを AUTO（自動発光）、（赤目軽減自動発光）、（発光禁止）、（強制発光）、（スローシンクロ）、（リアシンクロ）の 6 種類から選べます。

使用説明書 27 ページ

露出補正

画像全体を明るくしたいときや暗くしたいときなどに使います。画像が暗すぎるときは、補正値を＋側に設定してください。画像が明るすぎるときは、補正値を－側に設定してください。

使用説明書 32 ページ

フォーカスモード

撮影目的に合わせて、フォーカスモードを AF（通常 AF）、（遠景 AF；5m 以上離れた遠景にピントが合う）、（近景 AF；2m 以上離れた被写体にピントが合う）、（マクロ AF；レンズ前 4cm まで被写体に近づける）の 4 種類から選べます。

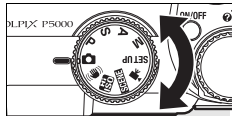
使用説明書 31 ページ

セルフタイマー

セルフタイマーは、１０秒と3秒の 2 種類から選べます。セルフタイマー撮影時は、三脚などでカメラを固定するか、平らで安定した場所に置いてください。

使用説明書 30 ページ

モードダイヤルを使う

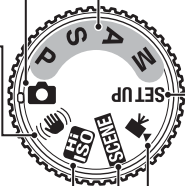
モードを切り換えるときは、モードダイヤルを回して、使用するモードのアイコンを指標に合わせます。

(オート撮影)モード
オートで簡単に撮影できます(5)。

ブレ軽減モード
手ブレや被写体ブレの影響を軽減し、鮮明な画像が撮影ができます。

使用説明書 44 ページ

高感度モード
高感度に設定され、薄暗いシーンの撮影に効果的です。

使用説明書 45 ページ

SCENE(シーン)モード
撮影シーンや被写体に適した撮影や音声レコードが行えます。

露出モード:P、S、A、M
シャッタースピードや絞りなどを自分で決めて撮影できます。

使用説明書 46 ページ

SET UP(セットアップ)モード
セットアップメニューが表示されます。

使用説明書 112 ページ

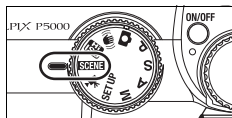
(動画)モード
7種類の動画を撮影できます。

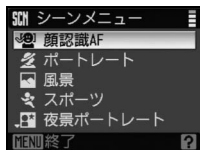
使用説明書 60 ページ

シーンに合わせて撮影する

使用説明書 33ページ

SCENE(シーン)モードでは、17 種類のシーンモードから選ぶだけで、状況に適した撮影や音声レコードが楽しめます。

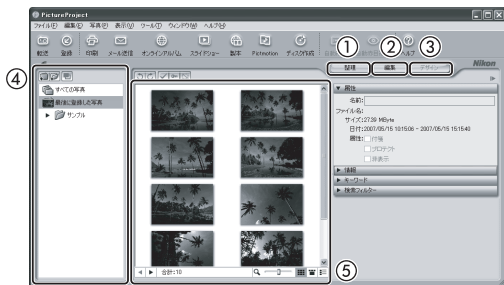
1 モードダイヤルを SCENE に合わせると、シーンモードに切り換わります。

2 シーンモードで、MENU ボタンを押すと、右のようなシーンメニュー画面が表示されます。

3 使用するシーンモードを選んで Ⓚ ボタンを押すと、選んだシーンモードに切り換わります。

シーンモードの種類と特徴

シーンモードの種類	特徴
顔認識 AF	カメラが画面内の人物の顔に自動的にピントを合わせます。
ポートレート	人物を美しく撮影したいときに使います。
風景	自然の風景や街並みなどを色鮮やかに撮影したいときや、風景を背景にした人物撮影に使います。
スポーツ	運動会などのスポーツ写真を撮影するときに使います。
夜景ポートレート	夕景や夜景を背景に人物を撮影するときに使います。
パーティー	パーティー会場などでの撮影に使います。
海・雪	晴天の海や砂浜、雪景色などを明るく鮮やかに撮影したいときに使います。
夕焼け	夕焼けや朝焼けの撮影に使います。
トワイライト	夜明け前や日没後のわずかな自然光の中での風景撮影に使います。
夜景	夜景の撮影に使います。
クローズアップ	草花や昆虫、小さな被写体などの撮影（近接撮影）に使います。
ミュージアム	フラッシュ撮影が禁止されている美術館など、フラッシュを発光させたくない場所で撮影するときに使います。
打ち上げ花火	打ち上げ花火をスローシャッターで撮影するときに使います。
モノクロコピー	ホワイトボードや印刷物などの文字をシャープに撮影したいときに使います。
逆光	逆光状態での撮影に使います。
パノラマアシスト	複数の画像をつなげてパノラマ写真を合成したいときに使います。
音声レコード	音声のみを記録したいときや記録した音声を再生するときに使います（使用説明書 66 ページ）。

PictureProject をインストールしよう

PictureProject のご案内

付属のソフトウェア PictureProject（ピクチャープロジェクト）をパソコンにインストールすると、撮影した画像をパソコンに転送して、画像の整理や編集が簡単にできます。詳しくは PictureProject の使用説明書（銀色の CD-ROM）をご覧ください。
PictureProject の主な機能は、以下のとおりです。

1	**整理モード：**	写真を表示したり、整理することができます。
2	**編集モード：**	写真の明るさや色合いを補正したり、写真の一部を切り取ること（トリミング）ができます。
3	**デザインモード：**	写真をいろいろなレイアウトに並べ換えることができます。
4	**アルバム一覧：**	写真を登録したアルバムが表示されます。
5	**写真表示エリア：**	アルバム内の写真が表示されます。

ほかにも以下のような機能があります。

- 写真を印刷する
- 写真付きメールを送る
- スライドショーで写真を見る
- 写真を CD や DVD に保存する

操作説明には Windows XP の画面を使用しています。

インストールの前にご確認ください

PictureProject の動作環境

	Windows	Macintosh
CPU	Pentium 300MHz 相当以上	PowerPC G4、G5、インテルプロセッサ (Rosetta で動作)
OS	• 32bit 版の Windows Vista (Home Basic/Home Premium/Business/Enterprise/Ultimate) • Windows XP (Home Edition/Professional) • Windows 2000 Professional すべてプリインストールされているモデルに限定	Mac OS X (Version 10.3.9、10.4)
ハードディスク	インストール時に 60MB 以上の空き容量	
メモリー (RAM)	64MB 以上の空きメモリー	
モニター解像度	800 × 600 ドット以上、16 ビットカラー (High Color) 以上 (24 ビットカラー以上推奨)	
その他	USB ポートが標準装備されているモデルに対応	

対応 OS に関する最新情報は、当社ホームページのサポート情報でご確認ください。
http://www.nikon-image.com/jpn/support/index.htm

PictureProject をインストールする前に

- ウイルスチェック用のソフトウェアは終了させてください。
- 他のアプリケーションソフトウェアはすべて終了させてください。

PictureProjectをお使いになるときは(インストール/アンインストールを含む)

コンピュータの管理者権限のアカウントでログインしてください。

PictureProject の使用説明書を見るには

PictureProject の使用説明書 (銀色の CD-ROM に収録) をご覧いただくためには、Adobe Reader または Adobe Acrobat Reader 5.0 以降が必要です。

1 パソコンを起動し、銀色の CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れる
2 [マイコンピュータ] の CD-ROM ドライブ (Nikon) をダブルクリックするか (Windows)、デスクトップ上の CD-ROM (Nikon) をダブルクリックする (Macintosh)
3 [INDEX.pdf] アイコンをダブルクリックする

はじめに表示される画面で表示言語を選ぶ (クリックする) と、使用説明書の目次 (INDEX) が表示されます。それぞれの見出しをクリックすると、その項目についての説明が表示されます。

ソフトウェアをインストールしよう

1 パソコンを起動し、PictureProject ソフトウェア CD-ROM（黄色の CD-ROM）を CD-ROM ドライブに入れる

- Windows Vista/XP/2000 の場合
  Windows Vista の場合は、表示される画面の指示にしたがって、次ページの**3**の［Welcome］ウィンドウを開いてください。
  Windows XP/2000 の場合は、［Welcome］ウィンドウが自動的に開きます。

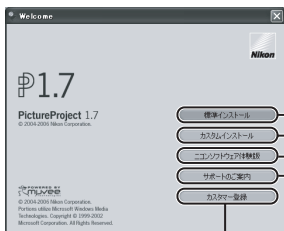
［Welcome］ウィンドウが自動的に開かない場合

- **Windows Vista/XP の場合**：[スタート] メニューから、[コンピュータ]（Windows Vista）/［マイコンピュータ］（Windows XP）を選び、その中の CD-ROM（PictureProject）アイコンをダブルクリックすると、[Welcome］ウィンドウが開きます。
- **Windows 2000 の場合**：デスクトップ上の[マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックして、マイコンピュータウインドウを開き、その中の CD-ROM（PictureProject）アイコンをダブルクリックすると、［Welcome］ウィンドウが開きます。

- Macintosh の場合
  デスクトップの CD-ROM（PictureProject）アイコンをダブルクリックし、開いたフォルダ内の［Welcome］アイコンをダブルクリックします。

2 管理者の［名前］と［パスワード］を入力する（Macintosh のみ）

管理者の名前とパスワードを入力し、[**OK**] をクリックしてください。
Windows をお使いの方は、次ページの**3**にお進みください。

3 ［標準インストール］をクリックする

標準インストール：PictureProject と PictureProjectに必要なソフトウェアをインストールします。

カスタムインストール：必要に応じてインストールするソフトウェアを選択できます。

ニコンソフトウェア体験版※：ニコンの別売ソフトウェアの体験版がダウンロードできます。

サポートのご案内※：サポートのご案内や［お読みください］を参照できます。

カスタマー登録※：ご購入製品のカスタマー登録ができます（2）。

※インターネットに接続できる環境が必要です。

4 PTP ドライバーをインストールする（Windows XP のみ）

画面の指示に従ってインストールしてください（お使いの Windows XP のバージョンによっては、Windows XP セットアップウィザードが起動する場合があります）。

5 ［Panorama Maker］をインストールする

画面の指示に従ってインストールしてください。

6 ［Apple QuickTime］※ をインストールする

［**はい**］をクリックしてください。お使いのパソコンによっては、QuickTime のインストールに時間がかかることがあります。

※QuickTime の Windows Vista 対応状況については、アップルコンピュータ社のホームページで最新情報をご確認のうえ、Windows Vista に対応した最新版をお使いになることをおすすめします。

Macintosh をお使いの方は

ご使用のパソコンにインストールされている QuickTime が古いバージョンの場合は、次ページの 9 で PictureProject のインストールが終了した後に QuickTime のインストールが始まります。画面の指示にしたがってインストールしてください。

7 PictureProject の使用許諾契約を確認する

［使用許諾契約］の内容をよくお読みの上、［**はい**］（Windows）または［**同意する**］（Macintosh）をクリックしてください。

8 PictureProject をインストールする

［**次へ**］（Windows）または［**インストール**］（Macintosh）をクリックし、画面の指示にしたがって PictureProject をインストールしてください。

9 インストールを終了する

［**完了**］（Windows）または［**終了**］（Macintosh）をクリックし、画面の指示にしたがって［Welcome］ウィンドウを閉じてください。

※パソコンを再起動するダイアログが表示された場合は、ダイアログにしたがってパソコンを再起動してください。

DirectX 9 のインストール（Windows XP/2000 のみ）

お使いのパソコンに DirectX 9 がインストールされていない場合は、続いて DirectX 9 のインストールが始まります。画面の指示にしたがってインストールしてください。

10 ［登録アシスタント］が自動的に起動する

登録アシスタントは、すでにパソコンに保存されている画像を、PictureProject で表示できるように登録する機能です。カメラで撮影した画像をすぐに PictureProject で転送したい場合は、［**閉じる**］をクリックして登録アシスタントを終了してください。

※PictureProject への画像の登録は後からでもできます。詳しくは PictureProject ソフトウェア使用説明書 CD-ROM(銀色)をご覧ください。

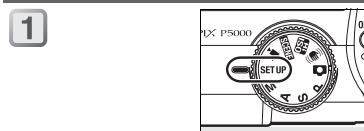
11 パソコンの CD-ROM ドライブから PictureProject ソフトウェア CD-ROM を取り出す

これでインストールは完了です。「画像をパソコンで見てみよう」(21）にお進みください。

画像をパソコンで見てみよう

カメラをパソコンに接続する前に

以下の点をご確認ください。

- **PictureProject をインストールする：**
  インストール前にカメラを接続して［新しいデバイスの検出］が起動した場合は、［**キャンセル**］ボタンをクリックしてウィザードを終了してください。
- **Windows 2000 Professional をお使いの方は：**
  以下の手順でセットアップメニューの［**インターフェース**］→［**USB**］を［**Mass Storage**］に変更してください。初期設定の［**MTP/PTP**］では、転送できません。

モードダイヤルを **SET UP** に合わせる

2

［**インターフェース**］を選び、Ⓚ ボタンを押す

［**USB**］を選び、Ⓚ ボタンを押す

［**Mass Storage**］を選び、Ⓚ ボタンを押す

画像転送時の電源について

途中でバッテリーが切れないように、充分に充電されたバッテリーまたは別売の AC アダプターキット EH-62A をお使いください。その他の AC アダプターは絶対にお使いにならないでください。

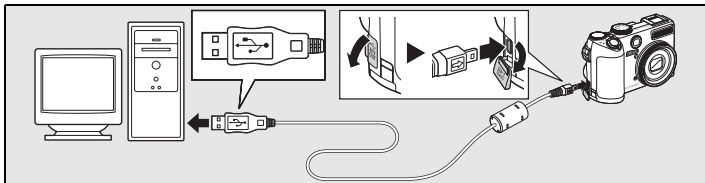
撮影した画像をパソコンに転送する

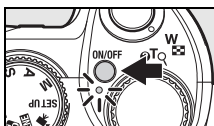
使用説明書 75 ページ

撮影した画像をパソコンに転送して保存するには、以下の手順で行ってください。

1 **カメラの電源を OFF にする**

2 **カメラと起動済みのパソコンを付属の USB ケーブルで接続する**

USB ケーブルは、無理な力を加えず、端子にまっすぐ差し込んでください。

3 **カメラの電源を ON にする**

パソコンがカメラを認識して、パソコンに PictureProject Transfer が表示されます。［**転送**］ボタンをクリックすると、カメラに記録されているすべての画像がパソコンに転送されます。

［転送］ボタン

Windows Vista/XP をお使いの方は

カメラの電源を ON にすると、右のような画面が表示されます。

［**PictureProject**］を選んで［**OK**］ボタンをクリックすると、PictureProject が起動します。常に PictureProject Transfer の［**転送**］ボタンで画像を転送する場合は、［**この動作には常にこのプログラムを使う**］にチェックを入れることをおすすめします。

4 PictureProject で画像を確認する

画像の転送が完了すると、PictureProject に自動的に画像が登録され、PictureProject が起動します。

※インターネットに接続したパソコンで PictureProject を起動すると、ソフトウェアのバージョンアップをお知らせする画面が表示される場合があります。画面の指示にしたがってバージョンアップを行い、常に最新バージョンの PictureProject をお使いいただくことをおすすめします。

5 カメラとパソコンの接続を外す

- **Windows Vista/XP または Mac OS X をお使いの場合**

  カメラの電源を OFF にして、USB ケーブルを抜いてください。

- **Windows 2000 Professional をお使いの場合**

  パソコン画面右下の［ハードウェアの取り外しまたは取り出し］アイコンをクリックして、［**USB 大容量記憶装置デバイスードライブ（E:）を停止します**］※ を選んでから、カメラの電源を OFF にして、USB ケーブルを抜いてください。

※［ドライブ（E:)］の E はお使いのパソコンによって異なります。

カメラや PictureProject のさらに詳しい説明については、それぞれの使用説明書をご覧ください。

クールピクス P5000 は、こんなこともできます！

高感度モード

薄暗い室内でも、手ブレや被写体ブレの影響を防いで、周りの雰囲気を活かした撮影ができます。

使用説明書 45 ページ

露出補正モード P、S、A、M

シャッタースピードや絞りなどを自分で決められるので、より本格的な撮影が楽しめます。

使用説明書 46 ページ

D－ライティング

逆光やフラッシュの光量不足で暗くなってしまった被写体だけを明るく補正できます。

使用説明書 56 ページ

動画

7種類の動画撮影が気軽に楽しめます。

使用説明書 60 ページ

ダイレクトプリント

カメラとプリンターを直接つないでプリントできます。

使用説明書 77 ページ

別売アクセサリー

コンバーターやスピードライトなどの別売アクセサリーをカメラと組み合わせることで、多彩な撮影が楽しめます。

使用説明書 104、123、126 ページ

インターネットをご利用の方へ

- デジタルカメラなどのカメラ製品の情報やオンラインアルバム、オンラインショッピングなど、デジタルカメラと写真の楽しみを広げるホームページです。
  http://www.nikon-image.com/
- 対応 OS の最新情報、ソフトウェアのアップデート、使用上のヒントなど、最新の製品テクニカル情報は下記アドレスでご案内しています。
  http://www.nikon-image.com/jpn/support/index.htm
- カスタマー登録は下記のホームページからも行えます。
  https://reg.nikon-image.com/

株式会社ニコン
ニコンカメラ販売株式会社

Printed in Japan
SB7B02(10)
6MA28910--